

このたびは、弊社製品をご採用いただきありがとうございます。  
 取付作業前に本説明書をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。

誤った取り付けは、施工時だけでなく使用時に思わぬけがをする恐れがあります。

本書の説明、注意事項を守ってください。

本書の説明、注意事項を守ってください。

取り付け後はお使いになる方に本書を渡し、いつでも取り出せるようにしてください。



■本製品について

使用しない時にベッド部を収納し、キャビネットのようにすっきりと納めることができる格納ベッドです。

格納式であるため、部屋のスペースを有効利用できます。

必ずお守りください (安全にお使いいただくために)

この組立説明書では、謝った取り扱いによる事故を未然に防ぐための注意事項を、マークをつけて表示しています。マークの意味は次の通りです。

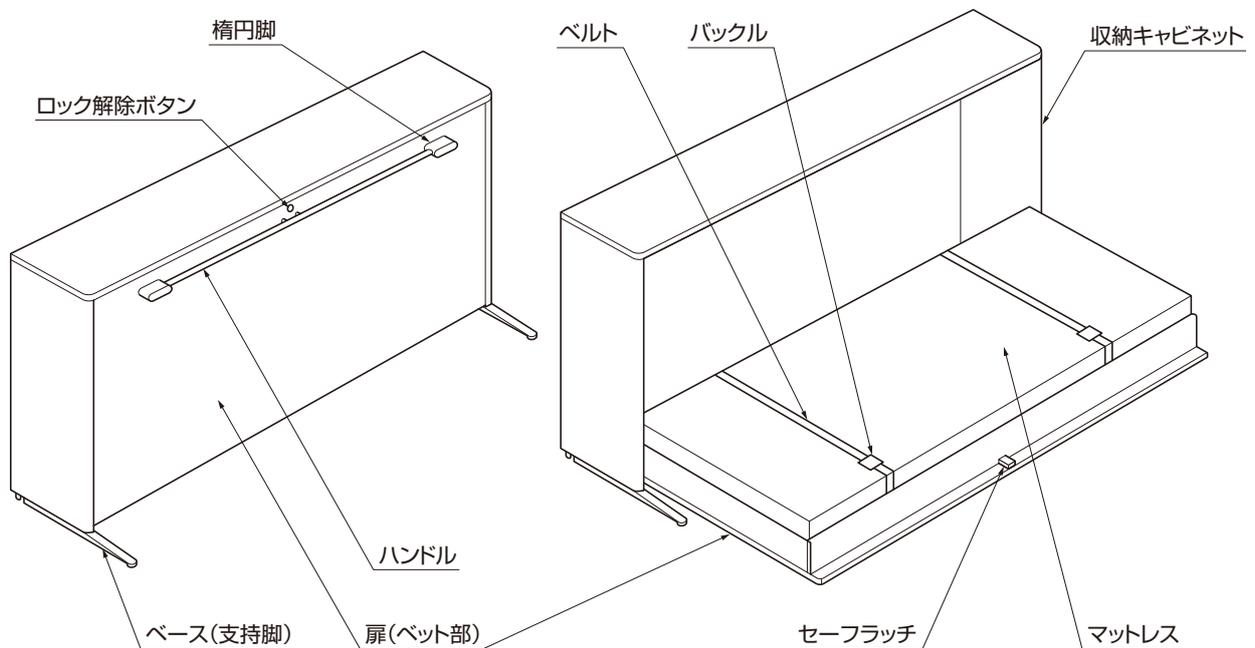
**警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

**注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性、または物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の意味		
警告・注意		記号は警告・注意を促す内容があることを告げるものです。
禁止		記号は禁止の行為であることを告げるものです。
強制・指示		記号は行為を強制・指示する内容があることを告げるものです。

このたびは本製品を、お買い上げいただきましてありがとうございます。  
説明書をよくお読みのうえ、末永くご使用ください。

## ■各部の名称

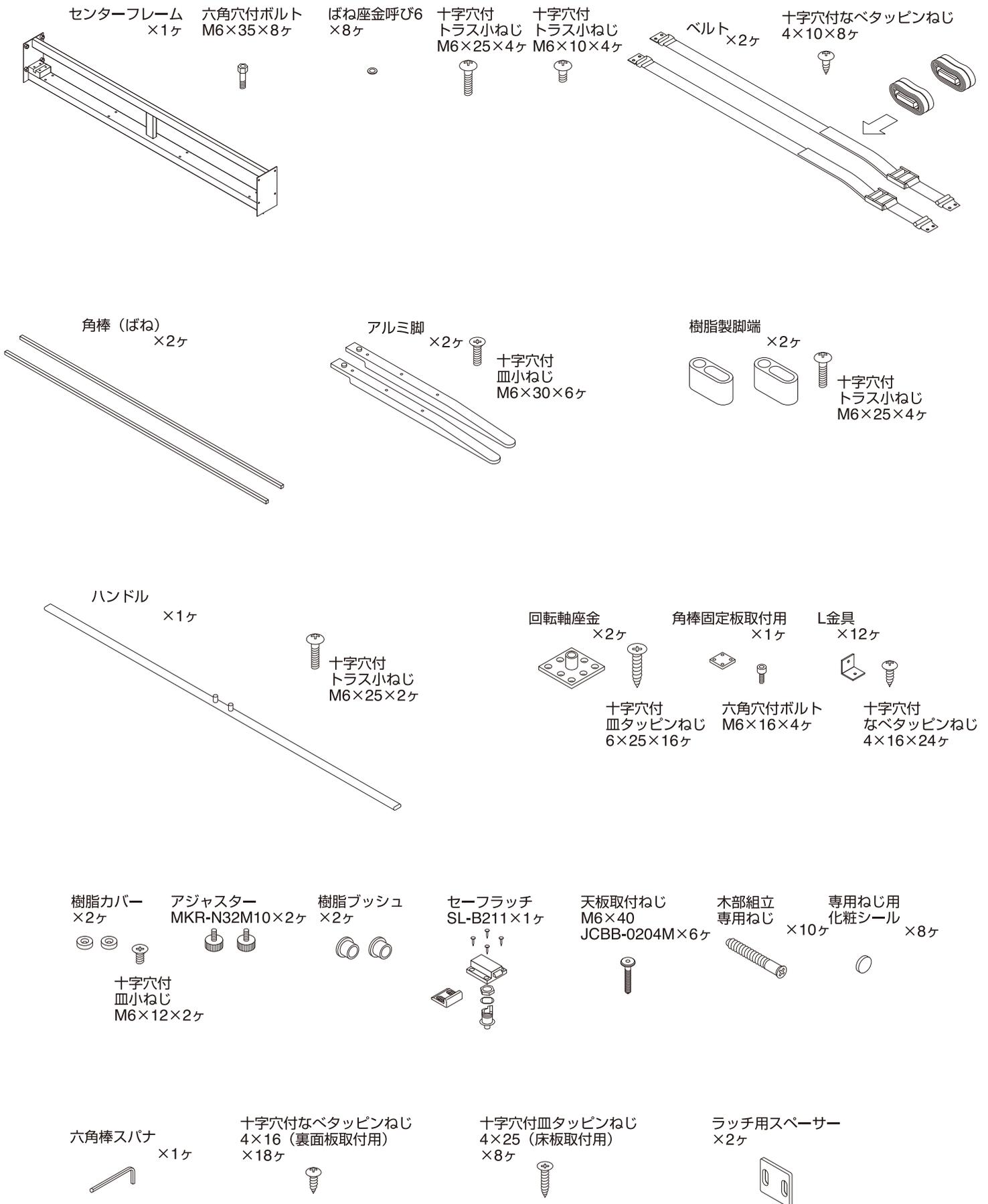


## ■組み立ての注意

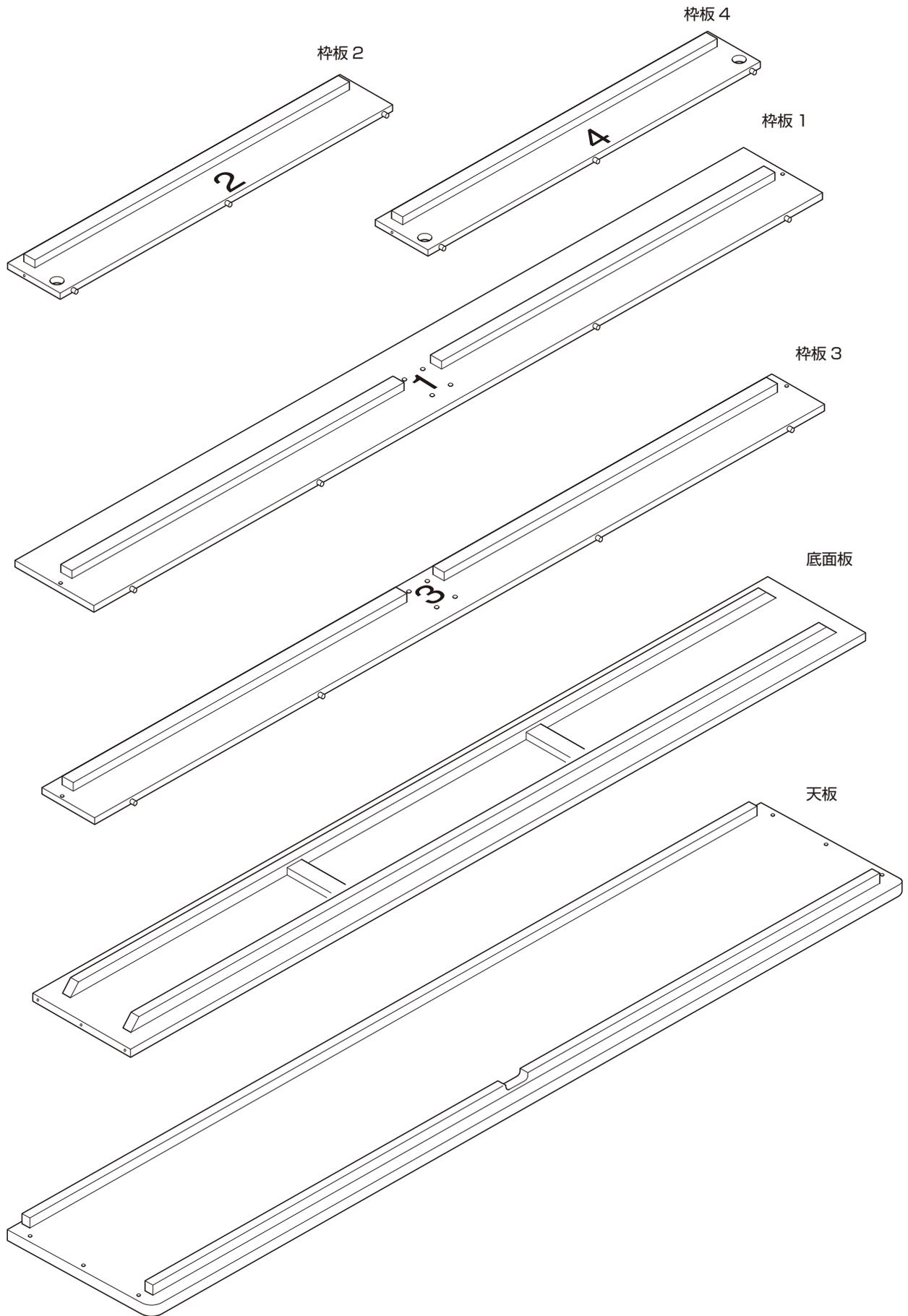
### ⚠️ 注意

- ① 畳など、床がやわらかい（不安定な）部屋で使用しないでください。  
支持脚が床面に沈み込み、キャビネットが安定しないため物が落下してけがをしたり、製品の破損や故障の原因になります。
- ① 各製品の組み立て順序は、組立工程 P.7 ~ P.15 にそって行なってください。  
組み立ての不良は、製品の破損や故障の原因になります。
- ① 組み立てに使用するプラスドライバーは、ねじ頭部十字穴の大きさに合った物で握り部分の太いしっかりした物を使用して最後までしっかりと締め付けてください。  
ねじの頭部がつぶれたり、組み立ての不良により、がたつき・きしみ音・製品の破損や故障の原因になります。
- ① キャビネット・扉など木製部品の持ち運びには、手袋をして行なってください。  
角部で手を切ったり、とげが刺さるなどけがをします。

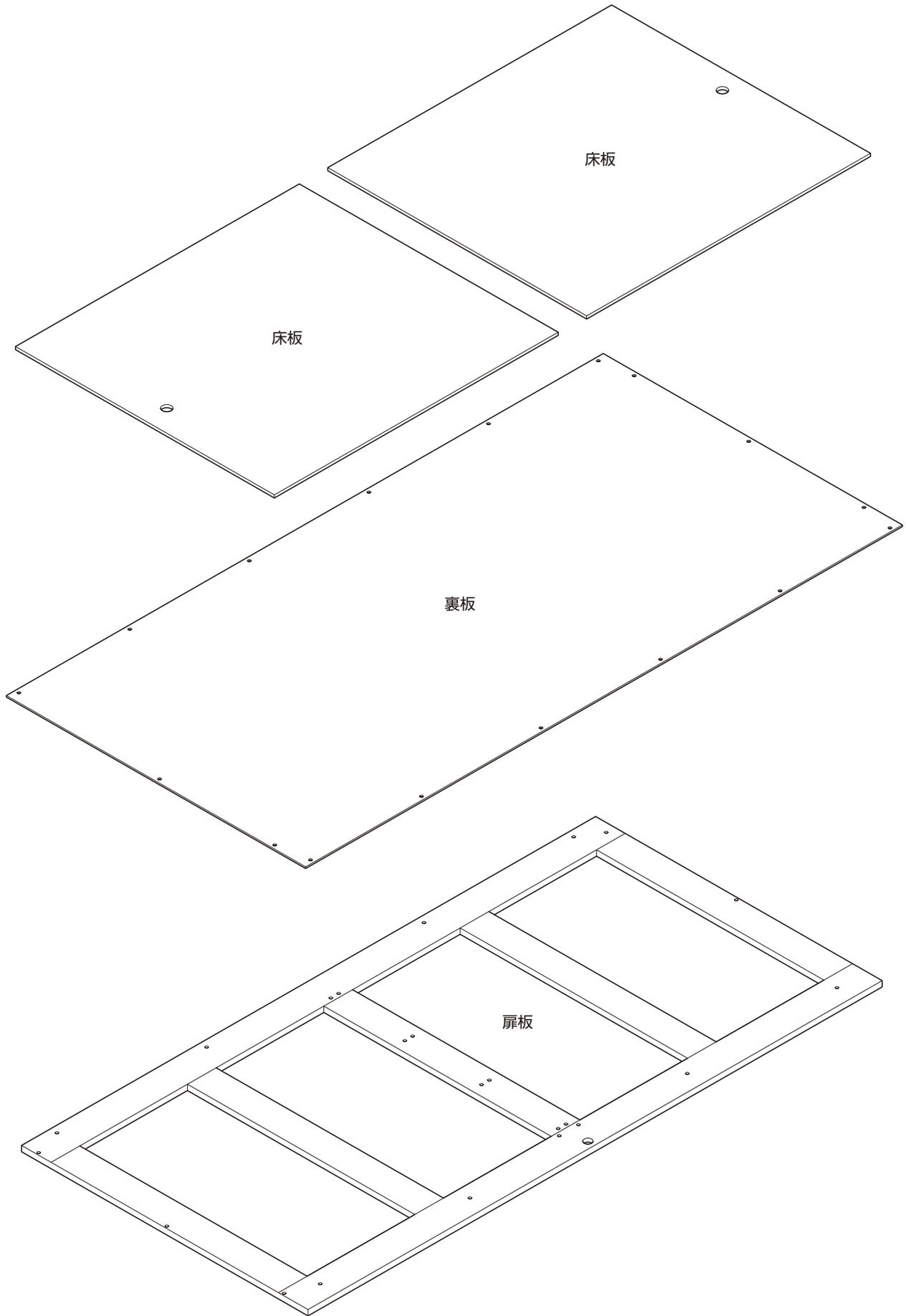
# ■梱包部品一覧 1/4



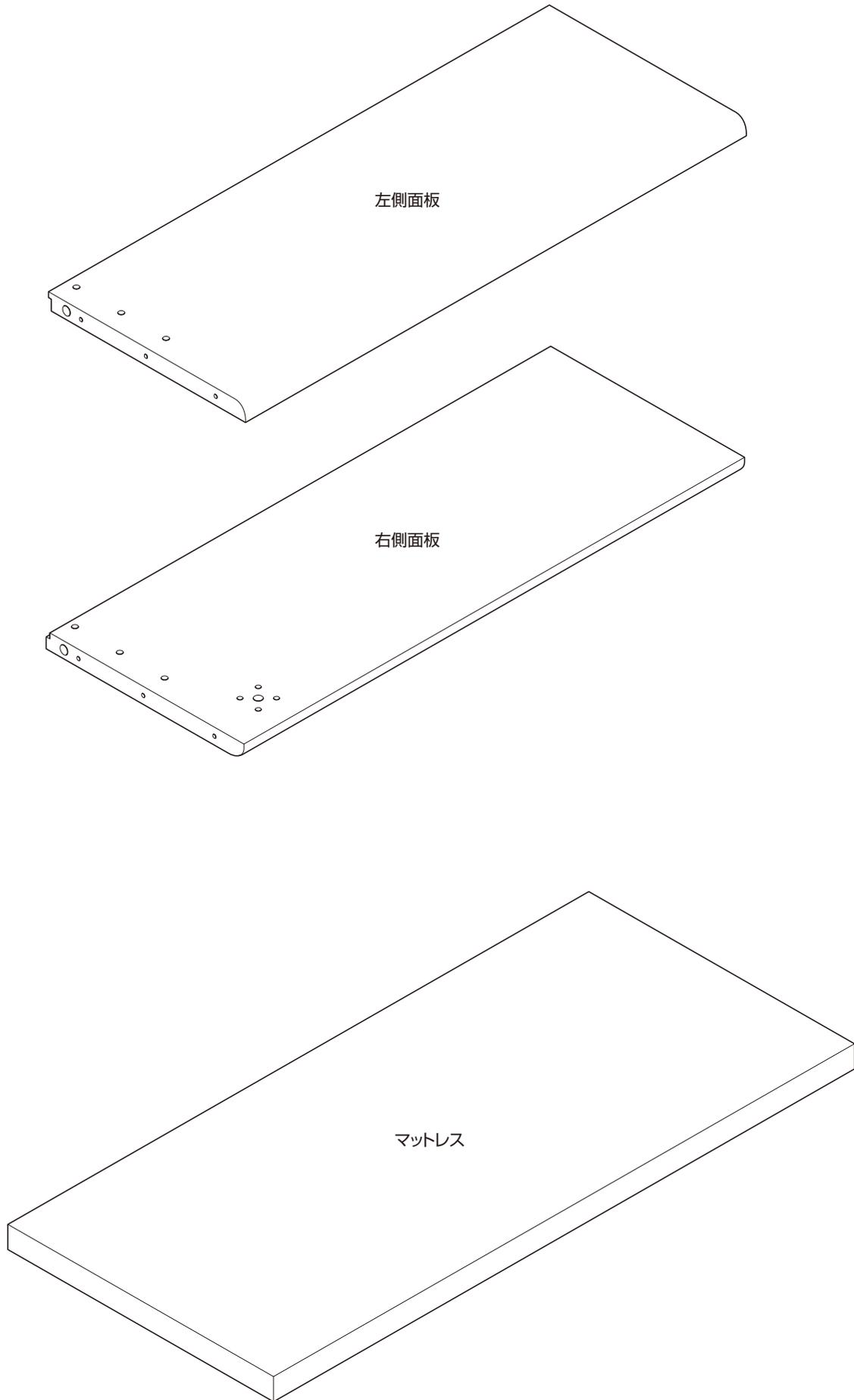
# ■梱包部品一覧 2/4



# ■梱包部品一覧 3/4



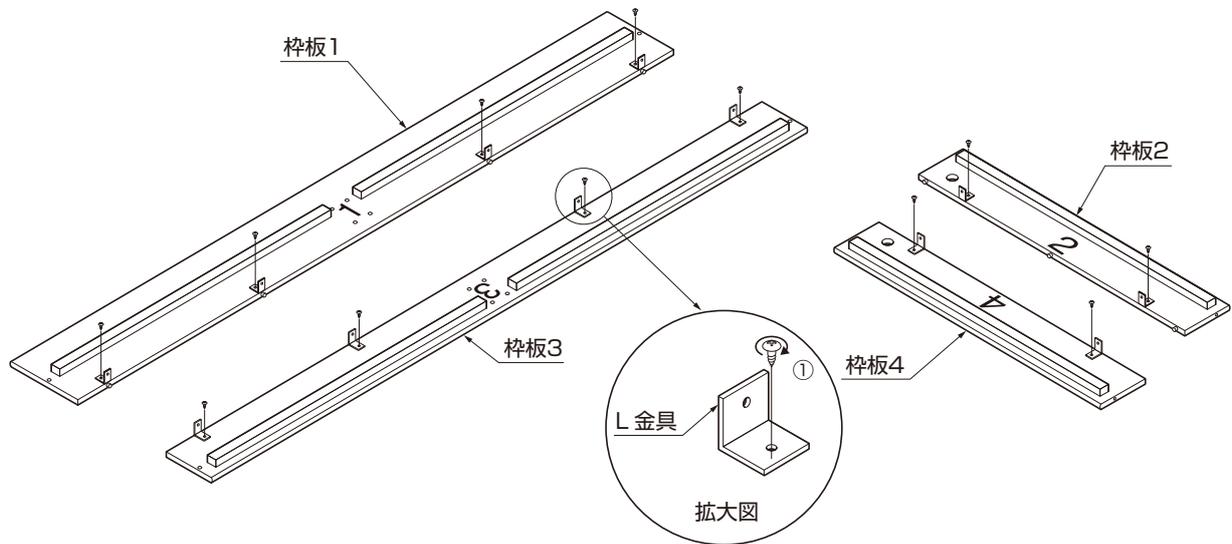
## ■梱包部品一覧 4/4



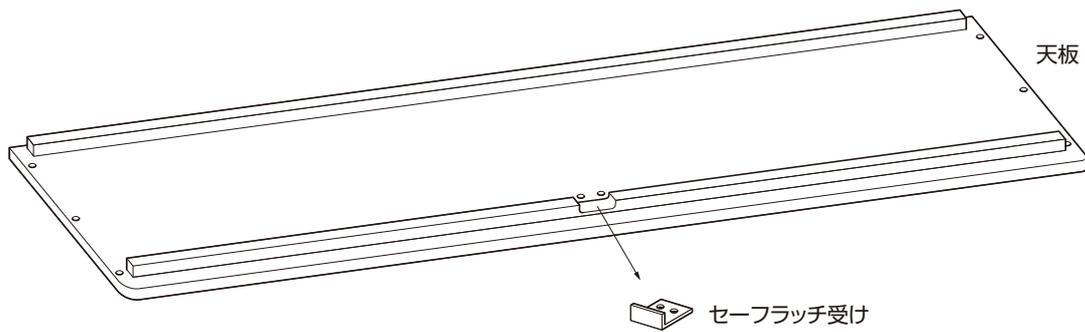
# 組立工程 (P.7 ~ P.12)

## 1 扉 (ベッド部) の組み立て

① 枠板 1 ~ 4 の取付用下穴に、十字穴付なベタツピンねじ 4 × 16 で、L 金具を図の向きに固定してください。



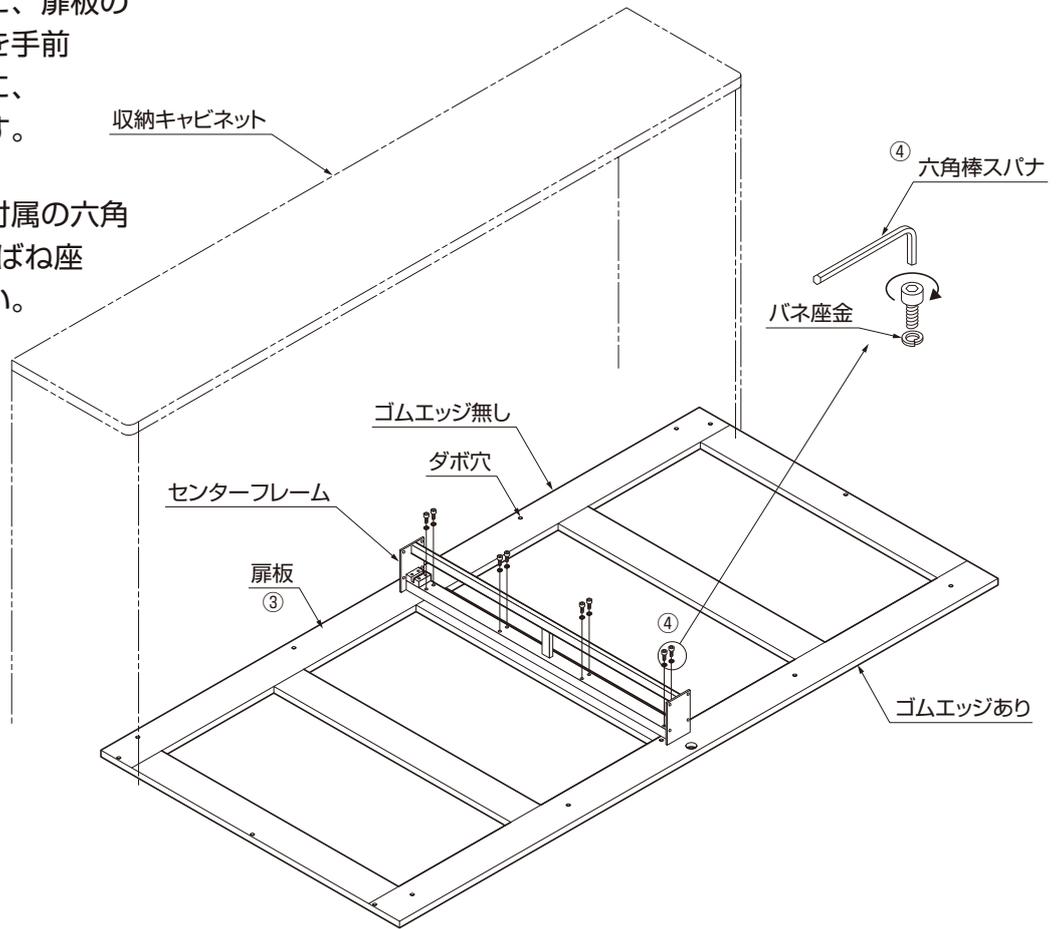
② 天板にセーフラッチの受けを、十字穴付なベタツピンねじ 3 × 14 で固定してください。



※ 本体ラッチの掛り具合によって  
付属のスペーサーが必要です。

- ③格納ベッドを設置する位置に、扉板のゴムエッジが付いている方を手前にしておきます。図のように、枠材が見える方を上にします。

- ④扉板にセンターフレームを付属の六角穴付ボルト M 6×35 と、ばね座金呼び6で固定してください。



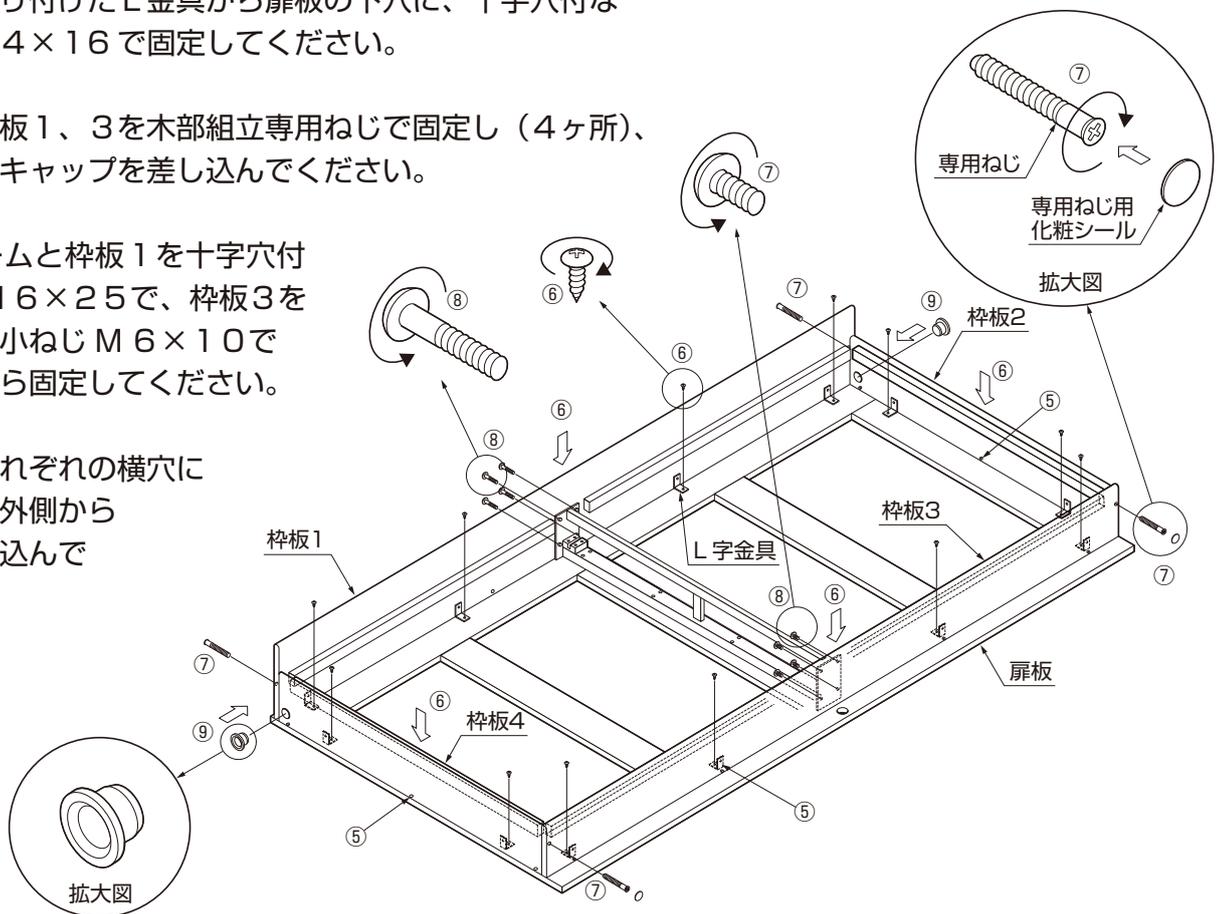
- ⑤扉板と枠板 1～4 のダボ穴に木工用接着剤を流し込み、図のようにダボを奥まで差し込んで組み立てます。

- ⑥枠板 1～4 に取り付けられた L 金具から扉板の下穴に、十字穴付なべタッピンねじ 4×16 で固定してください。

- ⑦枠板 2、4 と枠板 1、3 を木部組立専用ねじで固定し (4ヶ所)、ねじ頭部に樹脂キャップを差し込んでください。

- ⑧センターフレームと枠板 1 を十字穴付トラス小ねじ M 6×25 で、枠板 3 を十字穴付トラス小ねじ M 6×10 で図の指示方向から固定してください。

- ⑨枠板 2、4 のそれぞれの横穴に樹脂ブッシュを外側から止まるまで差し込んでください。

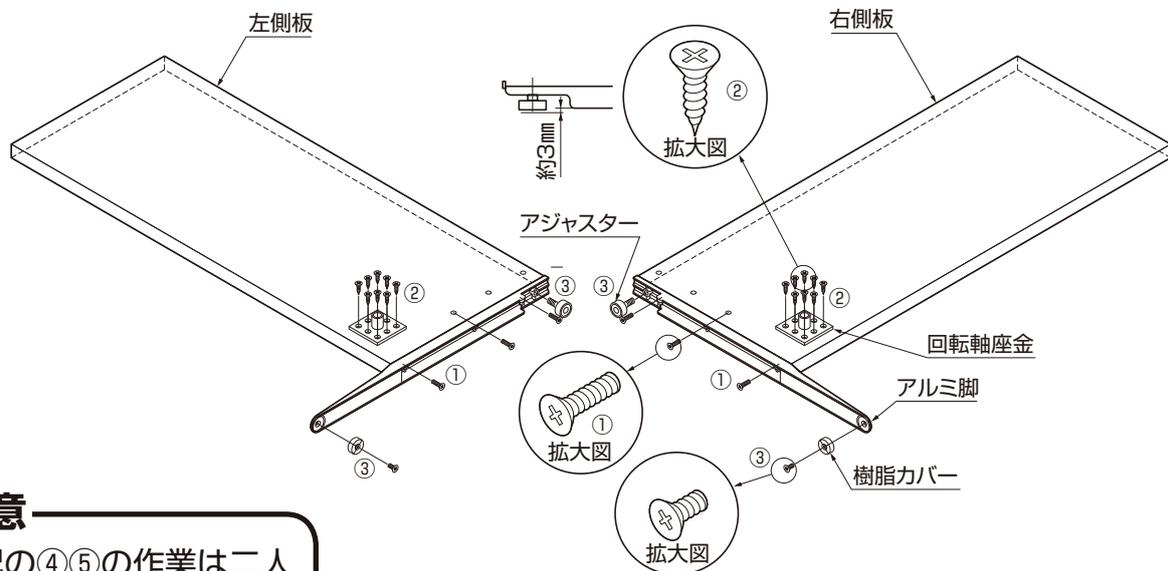


## 2 収納キャビネットの組み立ておよび扉（ベッド部）の組み込み

①左右側板の下部にアルミ脚を十字穴付皿小ねじ M 6×30で3ヶ所ずつ固定してください。

②左右の側板の内側に、回転軸座金を付属の十字穴付皿タッピンねじ6×25で固定してください（8ヶ所ずつ）。

③アルミ脚の先端に樹脂カバーを十字穴付皿小ねじ M 6×12で固定し、後端にアジャスターをアルミ脚の下部から3mm くらい出る深さまでねじ込んでください。



### ⚠️ 注意

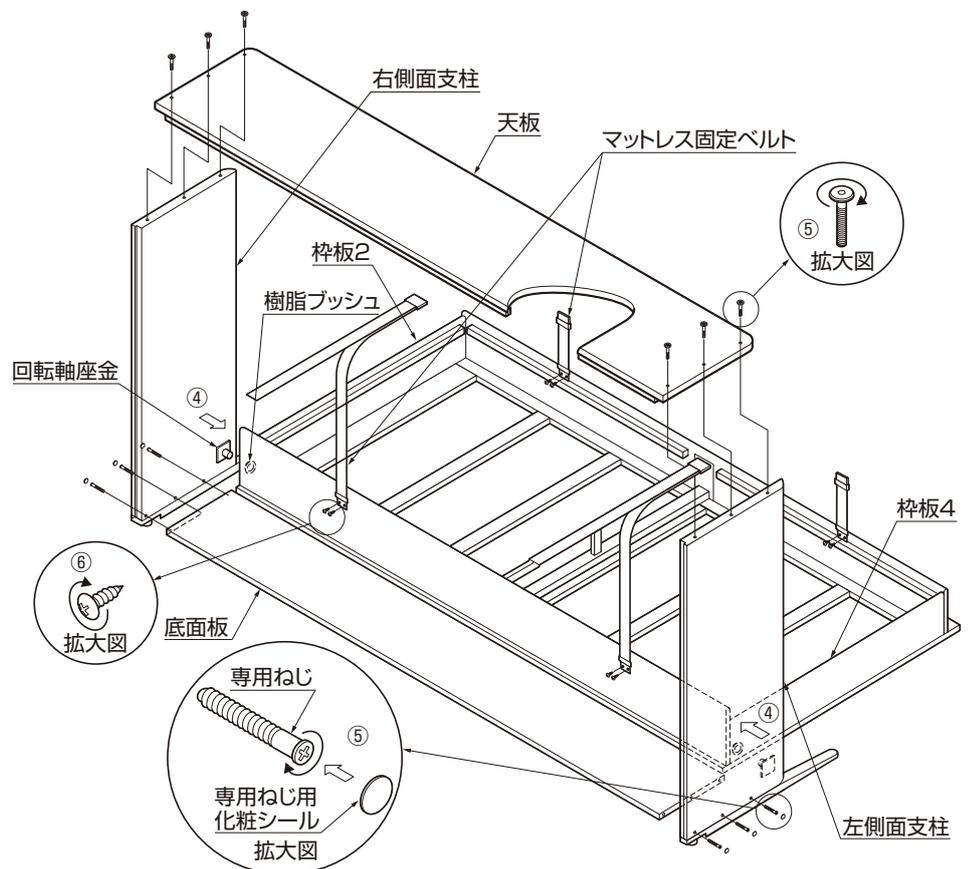
❶ 下記の④⑤の作業は二人で行ない側面支柱が倒れないように支えながら行ってください。

⑤の行程が完了するまでは左右の側面支柱が倒れ易いため挟まれてけがをしたり、製品やその他の物を破損、傷つけたりする恐れがあります。

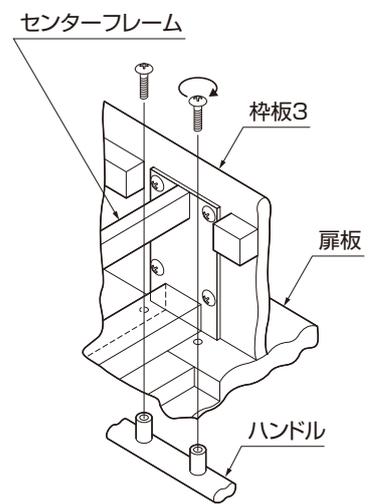
④ 枠板2、4の樹脂ブッシュに左右の側板に取り付けた回転軸座金を奥まで確実に差し込んでください。

⑤ 左右の側板の上に天板を載せ、木部組立専用ねじで固定し（6ヶ所）、ねじ頭部に樹脂キャップを差し込んでください。

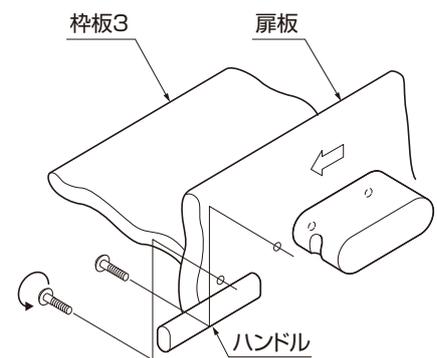
⑥ ベルトを付属の十字穴付なべタッピンねじ4×10で取り付けてください。



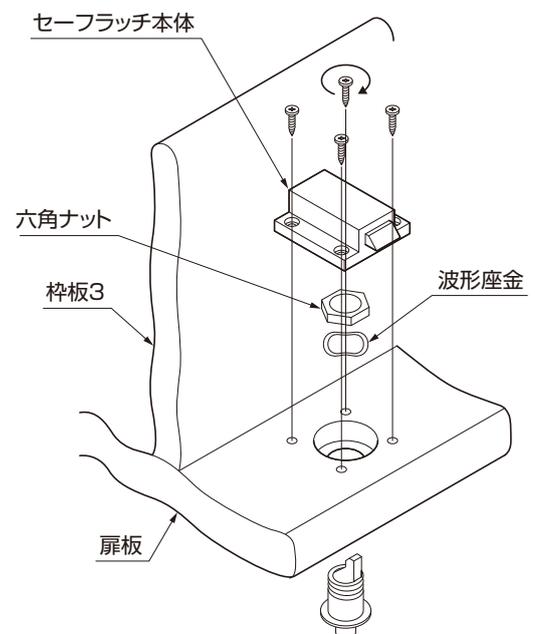
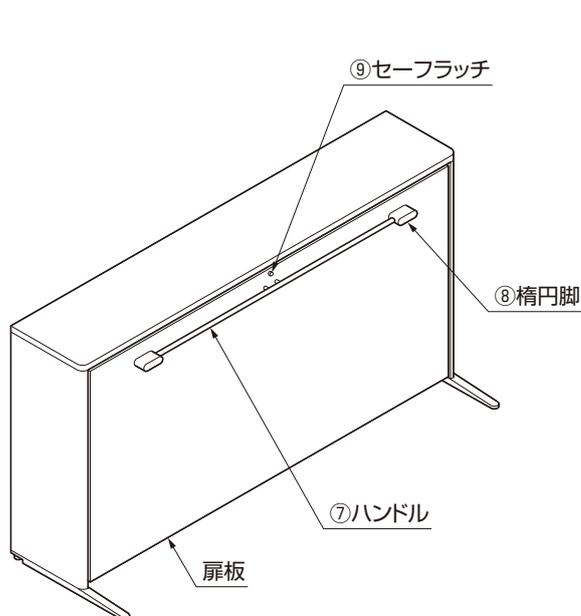
- ⑦ハンドル中央の2つの突起部を扉板の穴に合わせ、扉内側（センターフレーム側）から十字穴付トラス小ねじ M 6×25で固定してください。



- ⑧ハンドル両端に樹脂製脚端を差し込み、扉内側から十字穴付トラス小ねじ M 6×25で固定してください。

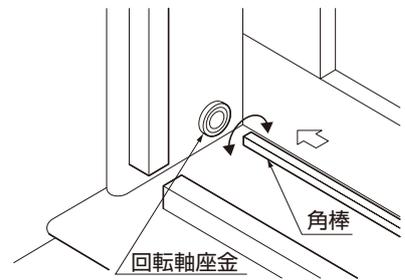


- ⑨扉中央上部の穴に、セーフラッチ SL-B211 本体を製品に同封の取付説明書を参考に取り付け、天板内側に受座を取り付けてください。



⑩角棒それぞれを枠板2、4の樹脂ブッシュに差し込んで貫通させ、さらに左右側板の回転軸座金に差し込みます。

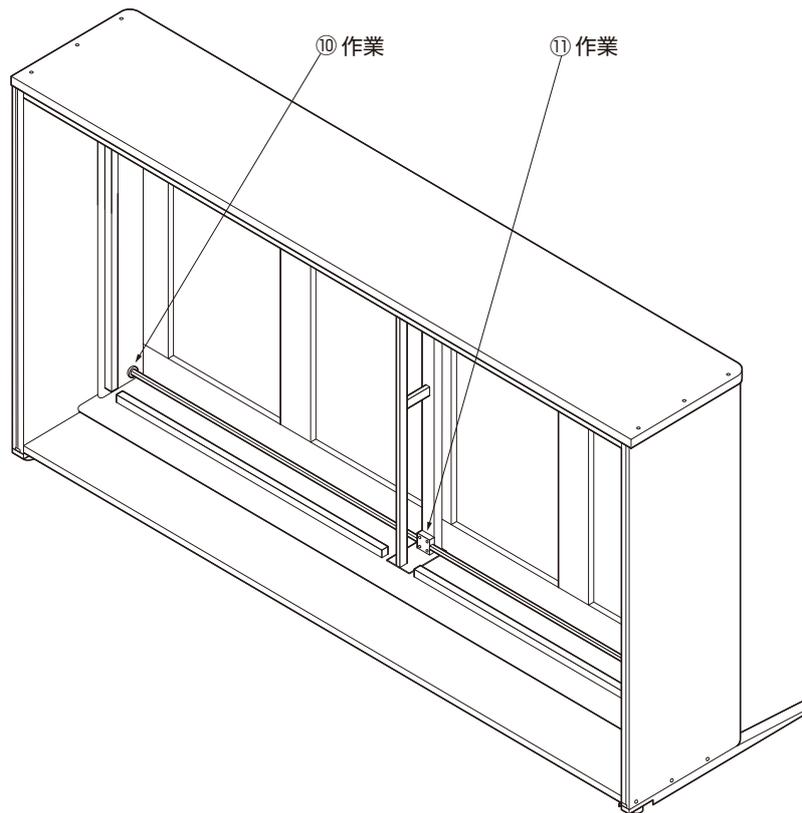
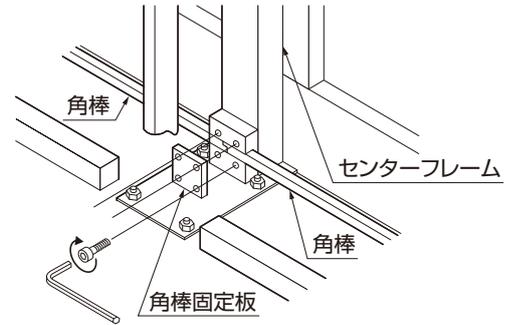
入りづらい場合は、角棒を回しながら差し込んでください。



### ⚠️ 注意

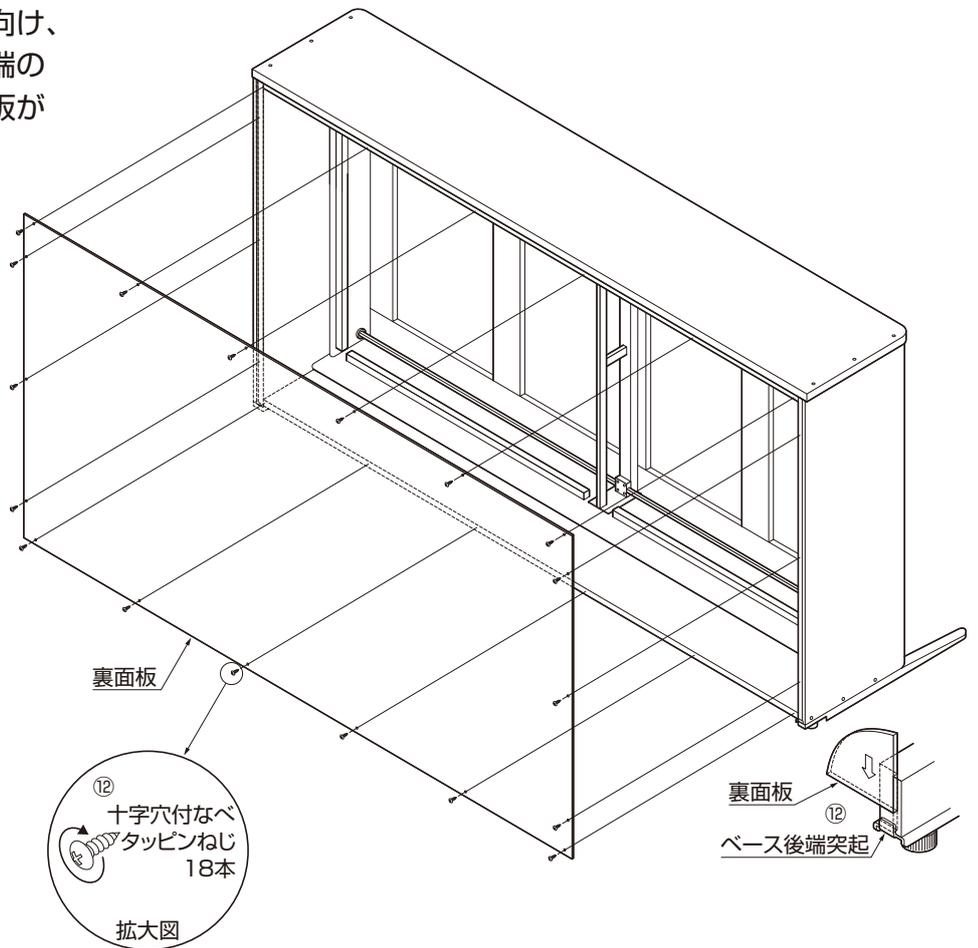
❗ ベッドを閉めた状態で角棒を差し込んでください。開けた状態で角棒を入れると、開閉が重くなります。

⑪それぞれの角棒が、センターフレーム根本にあるコの字溝の中央で、突き当たるように差し込み、角棒固定板を六角穴付ボルト M 6 × 16 ではさみ込み、六角棒スパナで確実に固定してください。



- ⑫裏面板の化粧面を内側（扉側）に向け、両左右側板の掘込部とアルミ脚後端の突起部との隙間に差し込んで裏面板が落ちないようにして、十字穴付なベタツピンねじ4×16で18箇所を固定してください。

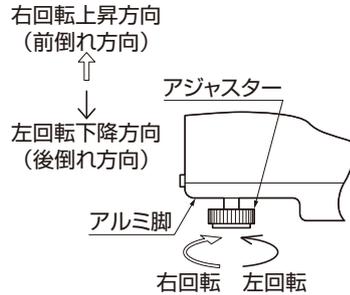
- ⑬設置場所に格納ベッドを置いてください。



- ⑭扉（ベッド部）を開き、枠板内側の角材とセンターフレームの上に左右の床板を置き、十字穴付皿タツピンねじ4×25で取り付けます。

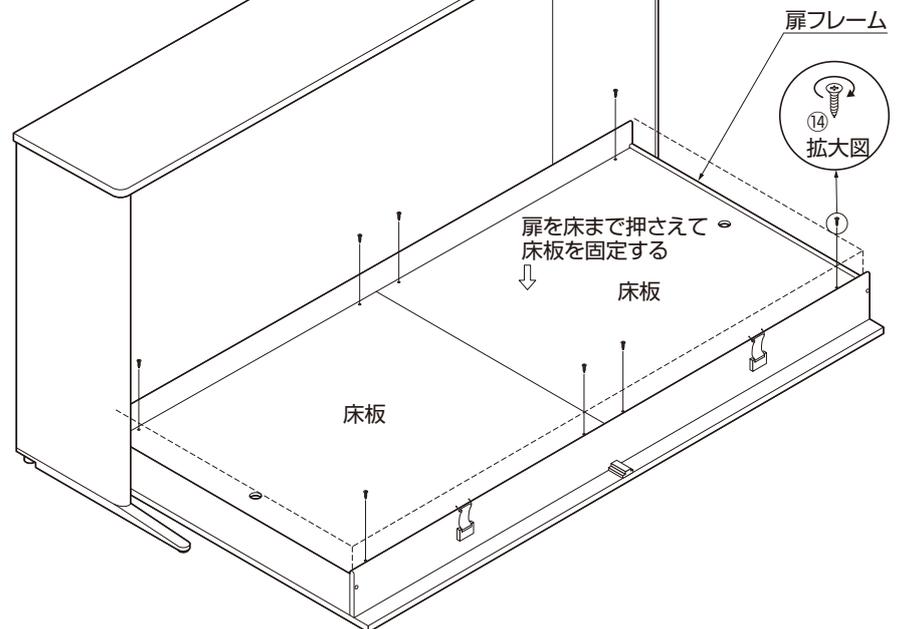
**注意**

手を離すとベッド本体が跳ね上がるので注意してください。



- ⑮マットレスを敷き、ベルトで固定します。

- ⑯壁とキャビネットの隙間や床面の凹凸などによるキャビネットの歪みは、アルミ脚後側のアジャスターを回してキャビネット後側を上下させて修正してください。（扉を開くと、アジャスターは楽に回せます）



## ⚠️ 注意

- ベッドに載せる質量が大きくなると、開閉操作が重くなります。
- 新しいマットレスに替える場合は、弊社製品をご用命ください。
  - マットレスの質量が著しく小さくなると、質量バランスが変わり、ベッドが回転してキャビネット内に挟まれる事故になることが考えられます。
  - マットレスの質量が大きくなると、開閉操作が重くなります。
- 機構部を調整することは絶対にしないでください。質量バランスの設定が変わり、ベッドが回転してキャビネット内に挟まれる事故になることが考えられます。



# 保証規定

---

## 1. 保証内容

本製品が保証期間内に正常な使用状態で故障した場合に、本保証規定記載内容に基づき修理もしくは交換を無償にておこなわせていただきます。

## 2. 保証期間

施工完了後から 1 年間になります。

弊社での修理・交換などをお受けいただくことにより、保証期間が延長および発生するものではありません。

## 3. 保証規定の対象外とさせていただきます事項

a) 弊社以外で修理および改造をされた場合

b) 使用上の誤りおよび本書に記載されている警告・注意の行為によって発生したと考えられる故障や破損の場合

c) ご購入後の輸送・移動が起因となった故障や破損の場合

d) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変などの不測の事故による場合

---

本製品に関するご質問・ご相談は、お買い求めいただいた販売店、または下記の窓口をお願いいたします。

アーキテクトサポート室 電話番号 **03 (3864) 1122**

受付時間 **月～金 9:00～17:30** (年末・年始・夏季休暇等は除く)

FAX 03 (3863) 6875

E-mail : support@sugatsune.co.jp

東京都千代田区岩本町2-5-10 〒101-0032

**SUGATSUNE** **スガツネ工業**  
LAMP 印の機能&デザイン金物メーカー

ISO 9001 (JSAQ384) ・ ISO 14001 (JSAE597) 審査登録  
※ISO9001: 国内各拠点 ※ISO14001: 千葉事業部 千葉工場 および 物流事業部 物流センター  
<http://www.sugatsune.co.jp/>